

# 速報

## 第69回中部日本高等学校演劇大会

12月25日(日)

11校目

～進め舞台の冒険者たちよ～

三重県総合文化センター・中ホール

上演作品名

フラン

作者名

レウケ

上演校

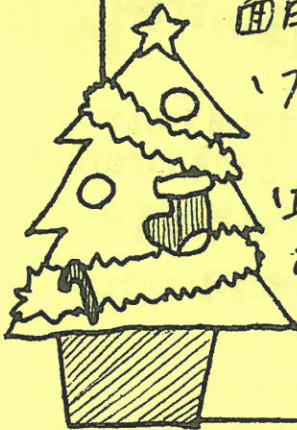
石川県立小松高等学校

感想ボードより

・世界観に圧倒されました、  
考えさせられる芝居でとても面白かったです。

・フランちゃんかわいかったです。

・最初のすこく緊張劇かあてとても盛り込まれました。



担当者: 垣内 祭 渡邊 悠花

速報係から

・フランを「腐卵」と掛けているところがいいと思います。  
・途中の「月光」がすこく舞台上にマッチしていて感動しました。

・「ワタはとんとん重くなる」というセリフが「後悔はとんとん強くなっていくことを表しているのか」すこく共感しました。



幕間研究

Q コロオ お母さんがずと止まるシーンの盒をつけたところ、練習したところは何ですか。

A ①の人はいいけど、②の人は呼吸の練習をした。③の人は呼吸の練習をした。④の人は呼吸の練習をした。

楽屋インインタビュー

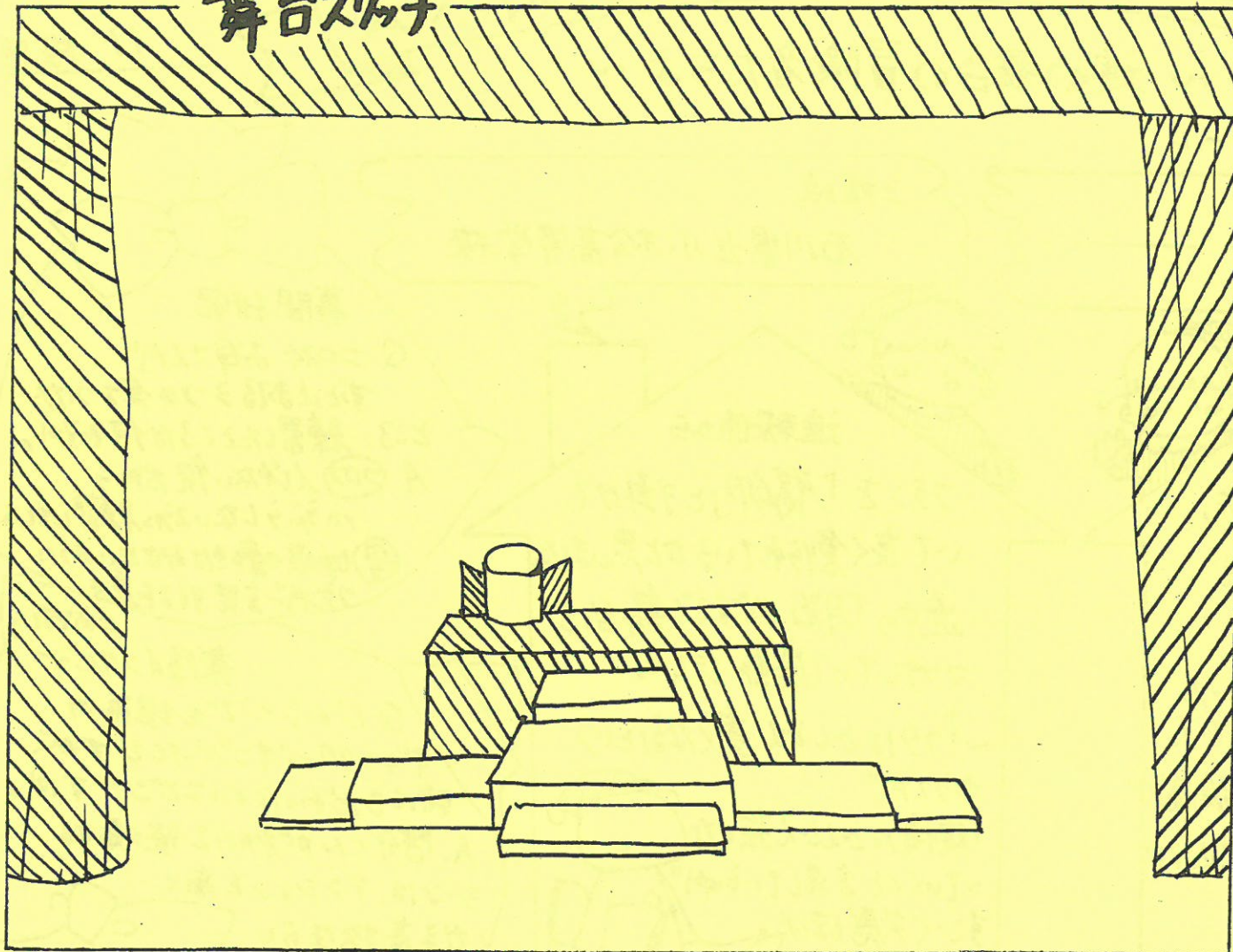
Q ビのシーンでも理恵のギョギョ音がすごいんですが、特にこだわりのポイントですか。  
A. 啓介くんが抑えて登場するシーンは、テンションを高く女子高校生らしくしました。

【小松

】高等学校【石川


】県

舞台スクリーン




ココを  
こぼした!!

ごみ箱に通じる中央の  
通り道には"真実"と  
いう意味があるため、  
母や理屈は通れないという  
細かなところまで こぼした!!




ココが  
苦勞した!!

セットのごみ箱を  
つくるため、青い  
ごみ箱を買って  
色をぬった!!



ココが  
速報係の印刷を  
やった!!

セリフを復唱することで  
"秘密"を印象づけたいところ  
シンパルな舞台装置で  
不気味さを増して!!



◎速報担当 ➡ 佐藤 瑠南、垣内 繁、渡邊 悠花